

市町村提案・実施事業 成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 24 年度

市町村名	寄居町			
提案事業名	「健康づくり大作戦 next step」 事業			
事業期間	24 年度	～	24 年度	
事業の必要性、目的	超！少子高齢化社会が進展する中で、幸せを実感し、安心して暮らせる町づくりを進めていく必要がある。そして、安心できる社会保障制度を支える視点としての「国保財政健全化」、町民の生きがいや健康といった暮らしの充実を視点を「介護・医療・福祉の連携」を重要課題としてとらえ、町民の健康づくりを推進していくものである。			
成果指標	(成果を検証する指標) 健康づくりチャレンジポイント事業のポイント達成者数			
	(成果検証の具体的な方法) ポイント達成者に対して贈呈する記念品数＝達成者として計上する			
	(上記の指標を設定した理由) ポイント事業に参加することが、健康づくりへの意識改革や個人の行動変容につながるとともに記念品贈呈という形で実数把握が確実にできるため			
	(成果の目標値)			
	現状値 (24年1月現在)	0	目標値 (年月時点)	500
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項	ポイント事業の成果については、広報よりい、町ホームページで公表する			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成24年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 健康づくりチャレンジポイント事業	健康づくりチャレンジポイント事業として、健康診断、健康教室、健康づくり事業参加者にポイントを加算するポイントカードを配布し、取組に対して記念品や表彰をすることで健康づくり意識の高揚を図る。また、映画実行委員会との協力により、映画会など多くの来場が見込まれる事業で健康教室を同時実施し、参加者の拡大を図る。	571
② 医療費適正化・健康づくりPR事業	コース」、「健康おすすめレシピ」を公募・公開することで健康づくり事業をPRし、ふるさとウォーキングコース整備事業と連携した事業を展開する。また、町ホームページやPRチラシを活用して「ふるさと健康体操」PR事業を推進し、町民が健康づくりに参加しやすい環境をつくる。	616
③ ふるさとウォーキングコース整備事業	ふるさと歩道、ハイキングコースなど既存の遊歩道のほか、公募により健康づくりの観点から検討検証したコースを選定、消費カロリーや注意事項などの案内看板を設置し「ふるさとウォーキングコース」として整備する。また、コースのリーフレットを作成、ホームページなども含めPRし、ポイント事業と連携して健康づくりの意識高揚を図る。	1,791
④ 公園健康遊具整備事業	街区公園(常木公園・あまがすはら公園の2か所)に健康遊具(背伸ばしベンチ2基、腕立てボード2基)を設置し、公園利用者が気軽に効果的な健康運動ができる環境づくりを進める。	3,117
⑤ 救急医療情報キット配布事業	ひとり暮らし高齢者の安全安心を確保するため、救急医療情報キット(緊急連絡先、かかりつけ医、持病、服薬情報、診療券の写し、保険証の写し)を、民生委員・福祉委員等の協力により配布し、同時に配布活動を通じ健康意識を地域、家庭へと浸透させる。	248
合計		6,343

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	健康づくり意識の高揚を図り、事業参加者を増やすためのPRを継続的に発信する。
成果指標の達成見込み	介護・医療・福祉の連携プロジェクトチームを中心に、高齢者福祉分野、社会教育分野、公園整備分野など多分野の担当者が連携するとともに、社会福祉協議会や民生委員・福祉委員等など地域福祉の関係者の協力により、事業を実施し目標を達成する。